

2025

1

No.446

幸せ実る暮らしへ 今年あなたと農の橋渡し

JA尾道市

▼ホームページはこちらから

JA尾道市 検索



# ええJAん! おのみち



特集

新年のごあいさつ  
ええじゃん尾道 冬の大感謝祭を開催  
農産物品評会・展示会を開催



耕そう、大地と地域の未来。  
JA尾道市は持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向け取り組みます。



代表理事組合長  
村上 俊二

# あけまして おめでと〜うございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えになられて  
いることとお慶び申し上げます。

旧年中はJAの事業運営に多大なるご支援  
とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、世界各地の不安定  
な情勢や長期的な円安を受け、物価上昇に歯  
止めがかからず、私たちの生活に大きな影響  
を及ぼしました。

国内では能登半島において元日の地震と9  
月の豪雨災害により甚大な被害が発生しまし  
た。現在も多くの方が避難生活を余儀なくさ  
れています。あらためてお見舞いを申し上げ  
るとともに、一日も早い復興をお祈り申し上  
げます。

また、農業を取り巻く環境では、記録的な

猛暑などを要因とした農産物の生育不良が頻  
発し「令和の米騒動」が起きるなど、農業や食  
料安全保障への国民的な関心が高まった年で  
ありました。

こうした中、JA尾道市は今後もJAの使  
命である地域農業を支え続けるため、事業の  
選択と効率化による経営基盤強化・健全性確  
保に向けた取り組みを進め、地域に根差した  
JAをめざして役職員一丸となって取り組ん  
でまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜  
りますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして幸多き一年となり  
ますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさ  
せていただきます。



縁日ブース(野菜コンテナ入れゲーム)



縁日ブース(射的)



縁日ブース(ボールすくい)

特集  
02

# ええじゃん尾道 冬の大感謝祭 を開催



お米のすくいどりブース



ガラポン抽選会

- 12月7日(土)、ええじゃん尾道尾道店で「ええじゃん尾道 冬の大感謝祭」を開催しました。店内では、お米のすくいどりが行われ、店の前には、縁日コーナーやガラポン抽選会、キッチンカー、焼きいも販売など多彩なブースが並びました。
- 冬の大感謝祭には、約5,000人もの方々にご来場いただき、どのブースも沢山の来場者で賑わい、会場はおおいに盛り上がっていました。



JA共済アンケートブース



JAカードブース



会場は多くの来場者で賑わっていました

# 令和6年度 農産物品評会 最優秀賞受賞者

生産者が大切に育てた自信作を出品

## 農産物品評会・展示会を開催

12月6日(金)7日(土)、東尾道経済事業本部で農産物品評会・展示会を開催しました。管内の生産者が大切に育てた自信作が21品目270点展示され、出品した生産者や地域の方が多数来場し、並んだ色とりどりの農産物に見入っていました。

審査は5日(木)に行われ、尾道市農林水産課をはじめ、全農ひろしまなど関係機関を審査員に迎え、最優秀賞などを決定しました。

今回出品された農産物は展示会終了後、管内の子ども食堂などで活用してもらうため、尾道市社会福祉協議会へ寄贈しました。

作 目	受賞者氏名
米	芝 田 香代子
わ け ぎ	大 谷 卓 也
ト マ ト	力 石 将 彰
アスパラガス	農事組合法人 すなだ
温州みかん	岡 野 点
いちじく	檀 上 健
桃	村 上 正 志
デラウェア	中 間 陽 平
シャインマスカット	間 江 治



今月の栽培ポイント

# 営農情報

1月

詳しくはお近くの営農センターへ  
お問い合わせください。

東尾道営農センター	☎ 0848-56-1231
尾道北営農センター	☎ 0848-29-9611
御調営農センター	☎ 0848-76-2242
向島営農センター	☎ 0848-44-2106
因島営農センター	☎ 0845-25-6161
世羅営農センター	☎ 0847-22-1173

## 水稻

令和7年を迎え、今年の米作りに向け、作付計画を立てる時期となりました。6年産で発見した課題をクリアし、良質・良食味米を栽培するため、土作り等の準備をされていると思います。

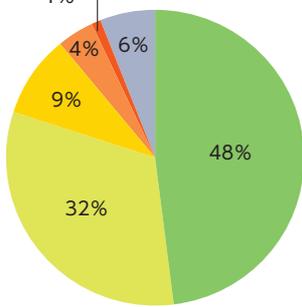
今回は、6年産米の集荷実績および検査等級などをお伝えいたします。米検査時にお渡ししております「検査格付結果通知票」等を参考にさせていただき、対策に役立ててください。

### 【作柄概況】

6年産の広島県における作況指数は101で「平年並み」となっております。広島県南部の10a当りの収量は546kg、北部が513kgという結果になりました。

- コシヒカリ
- あきさかり
- つきあかり
- こいもみじ
- 恋の予感
- その他

6年産米品種別出荷比率 (JA尾道市)



JA尾道市管内でも高温障害による白未熟粒や、斑点米カメムシによる着色粒が多く確認されています。

### 【JA尾道市の6年産米出荷比率】

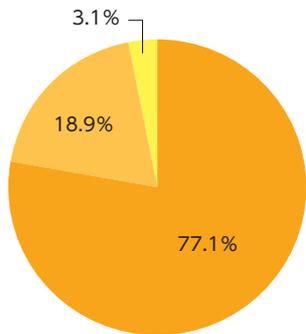
JA尾道市へ出荷された米は全銘柄（飼料用米を除く）で約2、156t。品種別に見てみると全出荷量のうち約50%

は「コシヒカリ」が占め、次いで、多収性品種の「あきさかり」、早生品種で多収性の「つきあかり」となっています。

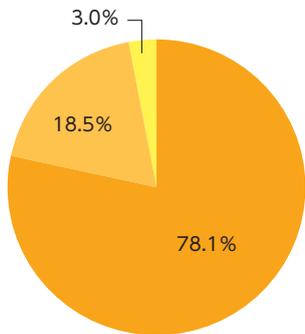
### 【6年産米等級比率】

水稻うるち玄米の検査等級比率を見て

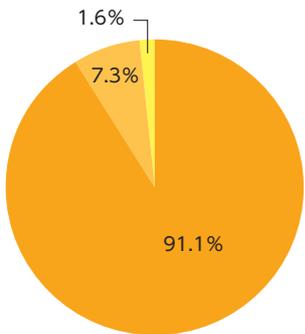
6年産水稻うるち玄米等級比率 (全国)



6年産水稻うるち玄米等級比率 (広島県)



6年産水稻うるち玄米等級比率 (JA尾道市)



みましよう。

JA尾道市の一等米比率は、全国や広島県の数値と比較しても、高くなっています。

ライスセンターの利用や色彩選別機の普及による品質向上もさることながら、気象条件に左右される作物を栽培する中で、安定した栽培を行うことは、みなさんの日々の管理と経験・栽培技術が作り出す成果です。

## 柑橘

清見の園地ではヘタ周辺のひび割れ（クラッキング）が早期から発生する恐れがありますので注意しましょう。

### 【中晩柑類の収穫・貯蔵のポイント】

中晩柑は完熟収穫が基本です。果実の扱いは丁寧に行い、商品ロス防止に努めましょう。

棚貯蔵の場合は、果実2〜3個重ねまですします。コンテナ貯蔵の場合は、七分入れまでとし、通気性を高めるため底にたる木を敷き、コンテナの間隔は10〜15cm程度開けます。

適正入庫量は、一坪当たり800〜1,000kgとします。

貯蔵中は、一日一回を基本に外気温が貯蔵適温に近い時間帯に換気を行います。また、貯蔵庫が乾燥する場合は、打ち水や濡れムシロを敷き湿度を保ちます。乾燥しやすい場所では、有孔ポリによる貯蔵も効果的です。

◆八朔  
八朔は、雑な取り扱いでヤケが発生しやすくなるので注意しましょう。また、貯蔵中に乾燥または高温(10℃で発生、15℃で多発)でヤケ果が発生しますので



▲有孔ポリは微細な穴があるので、過湿になりにくい乾燥しやすい貯蔵庫では新聞紙より湿度を保ちやすい



▲しらぬひだけでなくミカンなどすべての柑橘収穫にお勧め

特徴  
刃が反っているのでハサミ傷がつきにくい  
刃が細いので狭い場所でもハサミがいれやすい



①点線場所で切り取る

②次に葉を2~3枚つけ、切る。葉は家で切る。園地ではハサミ傷がつきやすいため

▲しらぬひ収穫の仕方

注意しましょう。乾燥しやすい貯蔵庫では有孔ポリ包装がおすすめです。

◆しらぬひ  
本年度のしらぬひは、夏の干ばつによりヤケ果が発生しやすい状況にあります。収穫時は果実を丁寧に扱います。収穫時はデコチョンを使用しハサミ傷をつけないよう注意しましょう。また、果梗枝の付け根で切り取り収穫しましょう。雑な果実の取り扱いは、油胞の黒変症

◆はるみ  
はるみは腐敗果が発生すると、汁が垂れ腐敗が伝染しやすい性質があります。別途施用する必要があります。

◆はるか  
収穫は1月下旬からで完着・糖度12度



▲しらぬひヤケ果

【表1】しらぬひの貯蔵方法

時期	貯蔵方法
2月出荷	①サンテ・3重袋をした果実 果実は防寒資材をしたまま常温で保管する。出荷7日前に取り出し果梗枝を切り返し、軽く自然予措し選別する。 ②裸の果実 葉を切り取り自然予措後、表面をあげ新聞紙囲いで貯蔵する。
3月上旬~中旬	サンテ・3重袋から出して、自然予措で3%(約2週間程度)後、表面をあげ新聞紙囲いで貯蔵する
3月下旬以降	収穫後、減酸促進のため有孔ポリ個装する

状につながります。収穫力ゴからコンテナへ移す際は、手移ししましょう。貯蔵は表1のように出荷時期や果実内容で変える様にしてください。

以上が基本です。寒波被害の恐れがある場合は、収穫を早めてください。

◆レモン  
本年度のレモンは豊作の園が多く、果実が樹上に残っている園地が見られます。果実が生っている状態で寒さの被害を受けると、樹体ダメージが大きくなります。気温がマイナスになる予報が出たら速やかに残果は収穫しましょう。

【土作り】  
土壌改良を実施し、発根量を増やすと結果的に葉数が増加し収量増加に繋がります。

石灰質資材は毎年10a当たり100kgを投入しましょう。苦土欠乏園では、緩効性のニューエコマグカスパーマグを別途施用する必要があります。

堆肥は1樹1袋を目標に投入しましょう。

樹勢衰弱し葉数が減ってきた樹では、

樹冠下に真砂土を2cm程度客土しましょう。

### 【間伐】

作業性・果実品質向上目的で間伐を実施しましょう。列を通して間伐すると作業性が格段に向上します。密植園では、年々収量と正品率が落ちてくるので改善しましょう。

### 【剪定】

作業性の向上や着花量調整のため剪定を実施します。

剪定後に寒波に遭遇すると枝の枯こみが激しくなるので、寒さの心配がなくなる頃から開始しましょう。

### 【放任園伐採】

放任する前に借り手がないか農業委員会に相談しましょう。相談の結果、借り手も無く放任せざる得ない場合は、近隣の園地に病虫害や鳥獣害が及ばないよう、樹の伐採や除草管理等をしてください。



▲作業性と正品率向上のため間伐を実施しましょう

## 落葉果樹

### 【剪定】

主枝と亜主枝をしっかりと認識して、樹勢のバランスを見ながら、日当たりと作業性を考慮して、剪定を行ってください。

### 【間伐】

植栽間隔が狭く込み合った園では必ず間伐を行い、園内に日光が差し込むようにしましょう。

春夏にかけて枝が成長し、葉が茂った状態をイメージしながら作業を進めましょう。

### 【園内清掃】

落葉や残果、剪定枝は、病虫害の越冬場所になり、発生源となります。園外に持ち出し処分しましょう。

病虫害の発生が見られた園地では、特に注意が必要です。

### ぶどう

### 【ハウス栽培】

被覆から加温開始までの期間が短いと、地温が十分に上がらず、根からの吸水が不十分となり、発芽の不揃いや新梢の初期生育不良が起こりやすくなるため、無加温期間を10〜20日間取りま

しょう。

被覆から萌芽までの期間は多くの水分を必要とします。被覆直後にたっぷり(40mm以上)灌水を行ってください。その後は定期的に20mm程度の灌水を行い、ハウス内を湿度90%以上に保つようにしましょう。また、芽の乾燥防止のために枝散水を行うのも良いでしょう。

### 【露地栽培】

2月上旬頃を目途に発芽率向上の対策として、CX-10または、メリット青などの処理を行いましょう。

### もも

### 【改植】

樹勢が弱った樹や老木樹は改植を行います。ただし、同じ場所で栽培を繰り返すと、『いや地』と呼ばれる連作障害が発生し、樹が衰弱することがあります。改植する場合には、

- ・ 土壌中に残っている根をできる限り除去する
- ・ 客土する
- ・ 前の樹の植え跡からずらして植えるなどの対策を行いましょう。

### いちじく

整枝・剪定を行いましょう。樹勢の強い樹では間引き剪定を、樹勢の弱い樹では切り返し剪定を主体に行いましょう。

さらに、誘引等で整枝を行い、樹づくりに努めましょう。

### 【排水対策】

水はけの悪い園地では、溝切りの実施や明渠等を設け、排水対策を行いましょう。

特に水田転換園は排水不良になりやすいため、注意して下さい。

### 【中耕】

毎日の収穫作業等で、土壌が踏み固められた園地が目立ちます。中耕を実施し、土壌環境の改善に努めましょう。

ただし過度に中耕すると、断根により樹勢が落ちてしまう恐れがあるため、注意してください。

### 【園内清掃】

剪定枝や葉・残果等は、病虫害の発生源となりますので、かき集めて園外に持ち出し処分しましょう。

## 家庭菜園

新年を迎えました。今年の家庭菜園を成功させるためにも、今から計画を立てていきましょう。

野菜づくりは、楽しく続けることが何より大切です。まずは、自分が育てたい

と思う野菜を自由にリストアップしましょう。次にリストアップした野菜の栽培に適した時期や、野菜の特徴について調べましょう。栽培時期や特徴は、種の袋や苗札に書かれているので確認してみてください。野菜は栽培時期で「春から夏にかけて栽培する野菜」「秋から冬にかけて栽培する野菜」「春から秋にかけていつでも栽培できる野菜」に分けることができます。

例えばトマトは、苗を春の4月中旬から5月初旬に植え付けて、7～8月頃に収穫します。キャベツは、秋の9月中旬までに植え付けて、11～12月頃に収穫します。つまりトマトは「春から夏に栽培する野菜」で、キャベツは「秋から冬に栽培する野菜」となり、栽培時期が重ならないため、同じ場所で順番に効率よく育てることができそうです。

ちなみにコマツナやラディッシュなどは、真冬以外は栽培できる「春から秋にかけていつでも栽培できる野菜」であることに加え、早ければ1カ月ほどの短期間で収穫できるので、空いているスペース・期間があればその間に育てることができます。

栽培スペースと育てたい野菜の栽培時期を照らし合わせ、無理なく育てられる計画を立てましょう。

### 【家庭菜園でおススメの野菜】

#### ◆春から夏に栽培する野菜

##### ・ミニトマト

ミニトマトの苗は、4月中旬から5月初旬に植え付けます。収穫期は7～8月頃です。大玉のものより栽培しやすく、最近では様々な色や形の品種があるので選ぶ楽しみもあります。

##### ・ピーマン

ピーマンの苗は4月中旬から5月中旬に植え付けます。収穫は6～8月頃まで、樹勢を維持できれば比較的長く収穫を楽しめます。

#### ◆秋から冬に栽培する野菜

##### ・ジャガイモ

ジャガイモは専用の種イモから育てましょう。8月中旬～下旬に植えると、収穫までの期間は約90日なので11月頃には収穫時期を迎えます。花が咲き終わり葉や茎が黄色く枯れ始めたら、収穫の合図です。

##### ・ダイコン

9月に種を蒔くと11月頃には収穫時期を迎えます。

十分な耕土(50cm)を確保すること、収穫の遅れに注意すれば比較的栽培しやすい作物です。

##### ・ホウレンソウ

9月頃に種を蒔き、10月中旬頃から順次収穫が可能です。背丈が20cmくらいに

育ったら、株ごと抜き取ります。

### 【連作障害について】

同じ場所で同じ科の野菜を繰り返し栽培すると、生育が悪くなったり、病虫害が増えたりするなどの障害が起こることがあります。

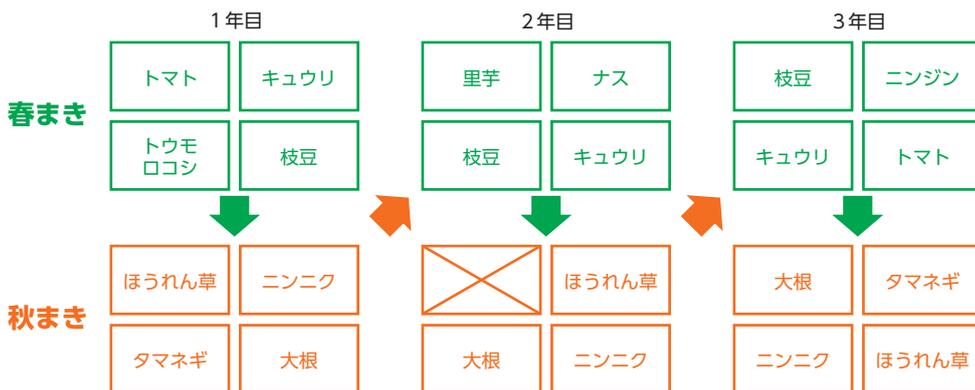
連作障害を未然に防ぐためにも畑を上手に回しましょう。

例えばキャベツ・ハクサイなどのアブラナ科は1～2年、キュウリ・ゴーヤなどのウリ科とエダマメ・インゲンなどの

科目表

科	主な野菜
ナス科	トマト、ピーマン、ジャガイモ、トウガラシ
ウリ科	スイカ、キュウリ、メロン、カボチャ、ゴーヤ
キク科	レタス、フキ、ゴボウ、春菊
セリ科	ニンジン、パセリ、セロリ、ミツバ
アブラナ科	大根、カブ、白菜、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー
ユリ科	玉ねぎ、ネギ、ニラ、アスパラガス、ニンニク、アサツキ
マメ科	エンドウ、インゲン、枝豆、落花生
その他	オクラ(アオイ科)、トウモロコシ(イネ科)、ほうれん草(アカザ科)

ローテーション例



マメ科は2～3年、トマト・ナス・ピーマン・ジャガイモなどのナス科は3～4年程度、間隔を空けると連作障害が出にくくなります。

左記の科目表やローテーション例を参考に、計画を立ててみてください。



# 北から南からトピックス



地域で開催されたイベントやSDGsを含めたさまざまな話題をご紹介します！

## 部会

### 特選品みかん「因島スマイルいしじ」出荷開始



12月10日(火)、因島営農センターで特選品みかん「因島スマイルいしじ」の出荷が本格化しました。農家所得向上を目的に平成26年度からスタートした取り組みで、被覆資材で畑を覆い、水分をコントロールし、糖度や酸度、食味を徹底管理します。また、園内にある樹の1本1本に番号を付け、樹ごとに品質を調査し、収穫時期、出荷時期を指定します。JAへ出荷された果実は、選果場で箱詰めされた後、京都市場へ出荷されます。今年度は病害虫の被害も少なく、糖度13度から14度と最高の仕上がりとなっており、出荷量は約13tを予定しています。



出荷された「因島スマイルいしじ」を検査する職員

因島営農センターの後藤崇利技師は「市場からの引き合いは非常に強く、高単価が期待できる。もっと多くの生産者にいしじを栽培していただき、特選品の出荷にチャレンジしていただきたい」と話しました。

## JA

### 第30回JA広島県大会開催「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力」

11月21日(木)、JAグループ広島は第30回JA広島県大会を開催しました。大会では、「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力」をテーマに、向こう3年の取り組みを決議しました。そして、平時からの食料安全保障の確立と、持続可能な地域振興に向けた総合的の地域政策を実現するため、政府への働きかけの強化や関係機関との対話を徹底する特別決議を採択しました。



また、「農業所得の増大」「くらしに寄り添う接点創出」「行動変容に向けた情報発信」など、5つの重点目標を設定し、全力で取り組むことを確認しました。大会はオンライン併用で開催され、JAグループの役員等約450人が出席しました。



議長を務める村上組合長

また、「農業所得の増大」「くらしに寄り添う接点創出」「行動変容に向けた情報発信」など、5つの重点目標を設定し、全力で取り組むことを確認しました。大会はオンライン併用で開催され、JAグループの役員等約450人が出席しました。

## JA・女性部

### 常勤理事がJA尾道市女性部と意見交換

12月10日(火)、JA尾道市本所で常勤理事とJA尾道市女性部が双方の理解を深めようと、意見交換会を開催しました。



開会の挨拶では、村上俊二組合長が「本日は意見交換会ということでJA尾道市の方向性、将来あるべき姿を示しながら、有意義な時間となるよう活発な意見交換をしましょう」と話しました。



女性部の質問に回答する村上組合長

15名の女性部役員が参加した今回の意見交換会では、女性組織からJA尾道市の方向性や女性部の活動についてなどの6つの質問が寄せられました。

JA尾道市とJA共済連広島は、組合員・利用者の豊かな生活づくり、安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献するため、JAが独自に企画・実施する地域活性化・農業者の所得増大・農業生産の拡大に資する取り組みに対し助成を行うことにより、地域・農業の活性化やJAと組合員・地域住民との繋がりを強化することを目的として地域貢献活動を行っています。

今年度は、JA尾道市管内の16団体に猪捕獲器27台、カーブミラー3枚、公園のフェンスを寄贈しました。

## 獲器



岩子島地区(向島)



津部田町内会2区(向島)



道越荒神側地区(向島)



向東町公衆衛生推進協議会(向東)

## 公園のフェンス



中原振興区(御調)

キャッシュカードを紛失されたら

直ちに下記までご連絡ください。(営業日につきましては発行された本店・支店・出張所窓口へ)  
(夜間18:00~21:00、土曜8:45~20:00、日祝日8:45~19:00 ☎0120-577931)



# 猪 捕



地縁団体白江町内会(尾道北)



下西町内会(尾道東)



山方町内会(尾道北)



中野下町内会(尾道北)

# カーブミラー



森金地区(向東)



竜王台町内会(栗原)

## 尾道北支店にて 強盗防犯訓練を 実施

11月26日(火)、尾道北支店が防犯訓練を実施しました。この訓練は、尾道警察署の協力のもと、実際の店舗に強盗が侵入し現金を要求するなど、臨場感あふれる状況を想定して行われ、警察官が犯人役を務めました。

訓練では、支店職員が冷静かつ迅速に対応を行い、警察への通報、利用者の安全確保や犯人追跡の手順を確認しました。警察官からは、訓練後に防犯対策についての指導を受け、より実践的な対応を学びました。

同支店の田中みさき支店長は、「実際の状況を想定した訓練で、緊張感を持って取り組むことができました。

今回の経験を活かし、万が一の事態に冷静に対応できるように、常に防犯体制への意識を職員全員が持ち、安心して来店いただけるよう地域の安全に貢献したい」と話しました。



強盗に対して冷静に対処する職員



## 御調支店・ 営農センターにて 防火訓練を実施

12月5日(木)、御調支店と御調営農センター合同で防火訓練を実施しました。

休憩室からの出火を想定し、出火を発見したところから始め、職員全員が迅速かつ冷静に来店者を避難誘導して建物外へ避難し、安全確認までの流れを体験しました。

訓練後には、地元消防署職員による講話が行われ、火災時の初動対応や防火対策について学びました。また、消火器を使った実践訓練では、職員が操作方法を体験し、初期消火の重要性も学びました。

同支店浅田知尋支店長は「日ごろから防災

意識を持つことの大切さを改めて感じました。今回の訓練を通して、職員が迅速かつ冷静に行動できることを確認でき、安心しました。今後、このような機会を設け、より安全な職場づくりに努めていきたいと考えています」と話しました。



消火器を使った実践訓練をする職員



## 世羅地区3支店 全国大会出場の 世羅高校陸上部を 応援

12月2日(月)から12月20日(金)にかけて、甲山・世羅・世羅西支店は世羅高校陸上部の全国大会での活躍を願い、駅伝応援ユニフォーム営業を行いました。

この企画は、地元金融機関と合同で開催され、去年までは世羅支店が参加していましたが、今年は世羅地区の3支店で応援営業を行いました。

窓口職員が世羅高校陸上部のユニフォームを模したビジネスを着用して業務を行うほか、応援幟旗を設置して世羅高校陸上部の全国大会での活躍を応援しました。

世羅支店丸次日出夫支店長は「地元の金融

機関、地域密着のJAとして、今年も世羅高校陸上部の全国大会での男子・女子両方の活躍の機運を願い、応援したいという思いで企画しました。地元から盛り上げることで、少しでも世羅高校陸上部の力になればと思います」と話しました。



JA尾道市は世羅高校陸上部を応援しています





## 本店営業時間の変更について(ご案内)

平素はJA尾道市 本店をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

急ではございますが、本店(窓口)の営業時間を変更させていただきます。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力の程、宜しく願いいたします。

**変更日** 令和7年4月1日(火)から

**営業時間** 午前 9:00~12:00

### 窓口営業休止時間帯の最寄りの店舗

- JA尾道市 栗原支店 尾道市西則末町10-20 TEL 0848-23-5306
- JA尾道市 吉和支店 尾道市神田町2-32 TEL 0848-23-5032

【お問い合わせ先】 JA尾道市 本店 TEL 0848-23-3323

## JAネットバンクを装った フィッシングメール・偽サイトにご注意ください!

JAバンク、JAネットバンクを装ったフィッシングメール・偽サイトが多数確認されています。これらのメールは、偽サイトに誘導し、個人情報や口座情報を盗み出す目的があります。

  
注意すべき  
メールの例

1. 【農業協同組合】振込(出金)、ATMのご利用(出金)利用停止のお知らせ
2. 【JAネットバンク】利用停止のお知らせ
3. 【JAネットバンク】緊急停止のご案内
4. 【JAネットバンク】お客さま情報等の確認について

万が一偽サイトに情報を入力してしまった場合は、JAネットバンクを利用停止するよう、お取引の店舗または後述するJAネットバンクヘルプデスクあてにご連絡ください。

### JAネットバンクに関するお問い合わせ

【JAネットバンクヘルプデスク】 フリーダイヤル: 0120-058-098  
平日 9:00~21:00 土日祝日 9:00~17:00

## 理事会だより

開催日/令和6年12月26日(木)

### 審議事項

本理事会での審議事項はありませんでした。

※理事会議事録は、各支店・出張所に備え置きしております。

お願い

JAへお電話をいただく際には、番号をお間違えのないようお願いいたします。

# クロスワードパズル

●出題:ニコロ

今月の  
プレゼント

炊飯器で赤飯おこわ  
380g  
7名様にプレゼント!



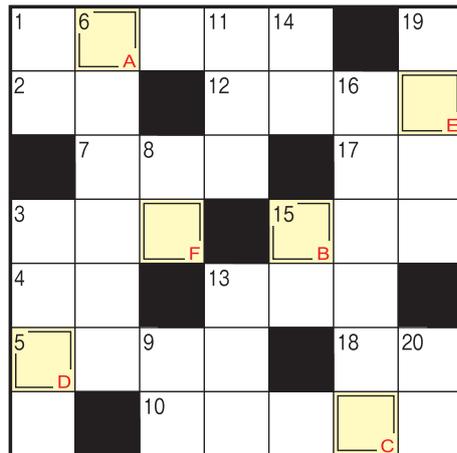
二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

## タテのカギ

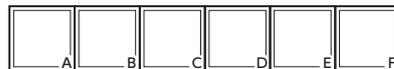
- ① 教育・勤労・納税は国民の三大——です
- ③ 気仙沼の名物、サメの加工品
- ⑥ さいころや角砂糖はこの形
- ⑧ 封書を数えるときに使う言葉
- ⑨ キラキラ光る——入りのセーター
- ⑪ 風を受けて水上を進みます
- ⑬ 地銀よりも規模が大きめ
- ⑭ といで炊きます
- ⑮ 水で洗い物をするとかじかむことも
- ⑯ 多くが九州で作られている酒
- ⑰ こ、これぐらい平気だい!
- ⑱ チョキがはさみならパーは

## ヨコのカギ

- ① 2月14日に職場などで配る人もいます
- ② リンゴの品種。青森県北東部に同じ名前の市があります
- ③ 天気が崩れて——が強まった
- ④ 寒い日にはこりやすくなる人も
- ⑤ 節分にイワシの頭を刺して飾ります
- ⑦ 紅茶の茶葉とお湯を入れます
- ⑩ 熱心の後輩を指導する、——のよい先輩
- ⑫ 看護師——ともいうナースステーション
- ⑬ 和歌山県には奈良県と三重県に囲まれた——があります
- ⑮ 不利の反対語
- ⑰ 古代インド発祥のエクササイズ
- ⑱ じゅうたんを敷く所



答え



## 応募方法

はがきにパズルの答え、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きのうえご応募ください。正解者の中から抽選で、7名様に賞品を進呈します。

締め切り 1月末日 必着

あて先 〒722-0014 尾道市新浜一丁目10-31  
JA尾道市総合企画部 組合員課

※お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの抽選・当選発表・お便りの発表以外には使用いたしません。

## 先月号の解答



## 11月号クロスワード当選者

(応募総数94通) 解答: セイカタイ

- |          |           |
|----------|-----------|
| 尾道市久山田町  | 石田 恵子さん   |
| 尾道市美ノ郷町  | 定信 登美子さん  |
| 尾道市御調町   | 内海 増江さん   |
| 尾道市向東町   | 小田原 きくみさん |
| 尾道市因島外浦町 | 村上 光男さん   |
| 世羅郡世羅町   | 神原 和明さん   |
| 世羅郡世羅町   | 平野 幸江さん   |

皆さんからのお便り待ってます!

# ももぞう ひるば

【尾道市栗原町 N・Kさん】



【尾道市向島町 Y・Hさん】



【今月は、皆様からいただいた絵ハガキを一部ご紹介させていただきます。】

## 編集後記 第18回

新年明けましておめでとうございます。また、広報誌1月号をお読みいただきありがとうございます。皆さんは良いお正月を過ごすことができましたか。私は特に何をするわけでもなく寝正月で終わってしまいました。もったいなかったような、しっかり休息できて良かったような複雑な気持ちです。

お便りのあて先 〒722-0014 尾道市新浜一丁目10-31 JA尾道市総合企画部 組合員課  
E-mail: ja-kouho@ja-ono.hiroshima-janet.com



ええJAN!  
おのみち

# 今月のオススメ 購買品



## 桃・びわ掛袋

桃は直射日光に長くさらされると、実の皮が変色し、硬くなり、品質が低下することがあります。袋で日光を遮断し、日焼けを防止することで、美しく、やわらかい桃の実を育てることができます。

びわは果樹の中では比較的病虫害に強く、薬剤散布の少ない種類と言えますが、びわ栽培では袋かけ作業がとても重要で、鳥や病害虫の食害防除、風雨からの果面の保護、熟期の促進が主な目的です。

桃



① **クリーム A62 小**  
止金入無底 100枚  
14.0cm×16.6cm  
V切  
**390円(税込)**



② **クリーム A62 大**  
止金入無底 100枚  
14.0cm×19.1cm  
V切  
**530円(税込)**



③ **オレンジ M4 小**  
止金入無底 100枚  
14.0cm×16.6cm  
V切  
**400円(税込)**



④ **オレンジ M4 大**  
止金入無底 100枚  
14.0cm×19.1cm  
V切  
**450円(税込)**



⑤ **クリームツートン 大**  
止金入無底 100枚  
14.0cm×19.1cm  
V切  
**580円(税込)**



⑥ **オレンジ3号**  
止金入 100枚  
16.0cm×19.2cm  
**590円(税込)**

びわ

2025年  
**仏壇・墓石展示相談会**

日時  
令和7年1月24日(金)~29日(水)

場所  
東尾道経済事業本部

刃物研ぎ

東尾道営農センター 令和7年 1月17日(金)~20日(日)	向島営農センター 令和7年 1月27日(日)~28日(月)
尾道北営農センター 令和7年 1月29日(火)~30日(水)	因島営農センター 令和7年 1月31日(金)

※天候により日時が変更となる場合があります。

### 注文・お問い合わせは下記事業所まで

東尾道営農センター	TEL 0848-56-1231	FAX 0848-38-2525	世羅営農センター	TEL 0847-25-5029	FAX 0847-22-3804
尾道北営農センター	TEL 0848-29-9611	FAX 0848-29-9612	浦崎支店	TEL 0848-73-3311	FAX 0848-73-3313
御調営農センター	TEL 0848-76-2242	FAX 0848-76-0422	甲山支店	TEL 0847-25-5035	FAX 0847-22-5094
向島営農センター	TEL 0848-44-2106	FAX 0848-44-1715	世羅西支店	TEL 0847-37-7100	FAX 0847-37-2165
因島営農センター	TEL 0845-25-6161	FAX 0845-25-6160	東生口出張所	TEL 0845-28-0211	FAX 0845-28-0212

✂ 注文の際は、TELまたは注文用紙をご持参ください。✂

ええJAN!おのみち1月号 今月のオススメ購買品 ご注文用紙

氏名			連絡先	— —	
住所	〒				
注文番号	品名	数量	持ち帰り ・ 配達		

注) 配達にはJA尾道市管内に限ります。配達日時につきましては、注文先へご確認ください。